



THEY'S MEN'S CLUB OF FUJI-GOKO

創 立 2003年3月12日 3041-1, UCHINO, OSHINO-MURA,
MINAMITSURU-GUN, YAMANASHI-KEN,
チャーターナイト 2003年5月10日 PHONE 0555-84-4233

2014年 富士五湖クラブ 4月プリテン 第114号

会長	須藤 繁
副会長	後藤明久
副会長	原 俊彦
書記	後藤昭子
会計	武藤五子
会計	望月喜代子
直前会長	望月 勉

国際会長：Poul V. Thomsen (デンマーク)

主題：「全ての世界に出て行こう」

アジア地域会長：岡野泰和 (大阪土佐堀)

主題：「未来を始めよう、今すぐに」

東日本区理事：渡辺喜代美

主題：「いざ立て」

あずさ部長：藤江喜美子

「心ひとつに、あずさ部号前進」

富士五湖クラブ会長：須藤 繁

『喜ぶ者と共に喜び、泣くものと共に泣こう。』

4月第1例会

2014年4月8日 PM7時～

於：青少年センター赤い屋根

- 1、開会点鐘
- 2、ワイズソング&ワイズの信条
- 3、会長あいさつ
- 4、諸報告
食事
- 5、卓話 「御師の家に生まれて」
- 6、YMCAのうた
- 7、閉会点鐘

今月のハッピーバースデーとアニバーサリー

該当がありません。

今月のアニバーサリー

4月13日 武藤敏彦&五子夫妻
おめでとうございます

3月のデータ

会員数	14名
例会出席	11名
例会出席率	79%
ニコニコBOX	5,550円
累計	16,459円



忍野からの富士山

2014年3月第1例会報告

2014年3月4日(火)午後7時～9時45分

場所；富士吉田市ふれあいセンター食堂

参加者；須藤、原2、望月2、後藤2、長田、三浦、武藤+まきちゃん、茅野

卓話者；志賀明美先生『イタリア』

会長による開会点鐘、ワイズソング&ワイズの信条を唱和、会長あいさつで始まりました。卓話者の紹介を原俊彦会員からあり、オトコ料理教室からの付き合いで、イタリア料理のみならず、イタリア人の気質に至るまで熟知しているので楽しみにしてほしいとの事。

食事の時間をとってからの卓話となった。大判の手作りメンチカツやおでんを楽しみながら、食事の時間を楽しんだ。

志賀明美先生は、鳴沢村に永住して6年目、55歳の時から5年間で6ヶ月ほどイタリア留学をして、農家にホームステイしたり、アパート暮らしをしながら、ベネチア、フレンティーノ、マラティア、バジリカータ、トスカーナ、シエナなどの地方ごとの料理や、地域の人々に接して、イタリアの風土と歴史などを学んだとの事。地図や本、写真を見せながら丁寧なお話しをして頂きました。

イタリアは、人口5700万人、95%がカトリック信者であり、1870年に統一されたが、都市国家時代が長かった。北部と南部は敵対していて互いに悪くいつている。料理も地方ごとに違い、郷土料理という風情がある。生まれ育った所の料理が最高であり、ママの作る料理が最高。マザコンの国柄だ(^ ^)

イタリア人の頭の中は、いつも『愛』でいっぱい。お金があれば尊敬される風潮

があり、前首相のベルルスコーニ氏のように、浮気やスキャンダルがありながらも、長期政権を維持できたりする。豪華な家でお金持ちの夫人が多い、反対に若い夫人と子供を連れた年取ったお父さんをよく見かけるとの事。お金があれば若い女性と槍なすことも可能？日本ではまず考えられない！

フレバと云う言葉がある。ずるがしこいという意味だが、明るく立ち回るようだ。他人を出しぬいたり、間抜けをいのように使ったり、平気で出来る。いい意味？でのずる賢さらしい。



イタリア女性は、きれい好きで働きものが多く、いつもきれいに片付けている。洗剤の消費量は世界一と云うだけあり、いつも洗濯している。アイロンは全てかけてあり、パンツまでピンとしている(^ ^)手作り料理を好み、インスタントを使わない。マクドナルドがイタリアに出店した時には、大騒ぎになり、反対運動が起きた。アメリカ型のファーストフードに対して、スローフードを推進して行くべきとの考え方がある。

寝る間を惜しんで働き、お金が大好き、金持ちが大好き、いい作品を作り、良い遺産を継承していくことが、富につながることを知っていて、芸術や美に対する造詣が深い。

別の面では、礼儀正しく、グラッチェ〈ありがとう〉グレーゴ〈どういたしまして〉は良く言う言葉。謝ることは嫌いで、ごめんなさいは教会での懺悔の時だけでいいらしい。

イタリアにはBALバルという、古代ローマ時代からあるという居酒屋のようなカフェがある。コーヒーや酒が飲めて一日に2回3回と通うところで、コミュニティの場所になっている。教会の中にもBALがある所がある。

朝晩は軽いが、昼食が一番豪華で食事にかかる情熱は素晴らしく、一日で一番時間と食材が多い。昼は3時頃まで食べており、自然の食材にこだわり、ゆっくり楽しんで食べる。

家族や友人と食事を楽しみ、質の良い食事で、味覚を育てる。自家製のトマトソースや自家製ワイン、自家製パンで自給自足の生活を送る。食材の生産地と消費者の距離を近くしたい。スローフードのアメリカ型のファーストフード志向でなく、良い素材で質の良い食事をするスローフード型生活を目指していきたい。

志賀先生は富士河口湖町で料理教室も開いている。できれば、富士五湖クラブでも男の料理教室などをしたらどうかと提案があった。検討していこうとなった？

参加者からも熱心に質問があり、時間オーバーとなったため、終了となりました。YMCAの歌を歌い、須藤会長の閉会点鐘で終了となった。



次期クラブ会長部役員研修会

望月勉

まだ冬の寒さが残る3月8日、東京WMCA東陽町センターで2013-2014年度次期クラブ会長部役員研修会が行われました。富士五湖クラブからは後藤昭子さん、茅野さん、原夫妻と望月2名、計6名の参加でした。次期あずさ部長が富士五湖クラブということで、5名はあずさ部次期役員研修の参加でした。例年でしたら1泊2日の研修会でしたが、今年は1日の研修会という事でした。午前10時開会式、続いて研修1、研修2、昼食はあずさ部だけで自己紹介をしながら各クラブの現況を報告してもらいました。午後は研修3、研修4、そして16:30からは閉会式という事で、非常に内容の濃い研修会でした。17:30からは懇親会となり、各次期部長と懇親を深めました。特に富士山部次期部長木村朗さんの御殿場クラブと親しくなれたのは大きな収穫でした。2次会に参加して吉田に帰宅したのは、午後11時50分でした。



後藤昭子

次期会長として研修会に参加してきました。研修を受けて思ったことは、まだまだ知らなかったこと、勉強しなければならぬことがたくさんあるなあと。次期

は会長としてクラブのみんなにも知ってほしいこと、伝えていくことがあるなあと。充実した内容でワイズ理解を深めることができました。

また今回は望月メンが次期あずさ部長ということで富士五湖6名の参加で心強かったです。日帰り研修だったので懇親会も時間が限られていてあまり交流ができなかったのですが、渡辺理事や山田書記を始め東京サンライズのいつもの面々や仙台青葉、広瀬川の方々と二次会における懇親会は有意義なものでした。



2014年3月第2例会報告

日時；2014年3月28日(金)午後8時～9時45分

場所；富士吉田市ふれあいセンター

参加者；望月2、原2、後藤2、三浦、長田

会長お休みで望月副会長のあいさつで始まった。

議事；次期会長・役員研修会報告⇒望月、acco

望月；2次会の方が交流できた。時間的に忙しい。

部ごとに集まって昼食がとれて良かった。

東陽町YMCAの会場が狭かった。

東山荘が遠いという東京中心の考えがあるのか、一日が良いのか。

区大会申し込み；望月夫妻結婚式で欠席、後藤代行希望。

宿泊場所は、浅草スーパーホテルにして、翌日観光予定。

4/8(火)上文司氏の卓話も確認。会費1500円で出来る限りオブザーバーも呼ぶ。

次年度ロースターの広告掲載の確認⇒須藤、望月、原

休会メンバーの確認；三浦さゆり⇒望月。榎本⇒茅野。宮下⇒後藤。

次年度部会場所；円形ホール予定、申込担当；三浦洋美

I B Cの方向性；数回の行き来で交流を深めて進めていく。

「あれや これや」

小池亦彦

私が友人に誘われ、俗に言う青少年活動を始めた頃、大変影響を受けた先輩がいました。彼の口癖が「経験こそ最高の学習」出来るうちに色々やってみろ。単純な私は.....

色々な団体、地域、一般参加可能な所に出かけていた。当時は県ボラセンが多かった。ジャンピングホイントが85年IYY、同じ時期に後藤会員共も知り合い、路線は少しずつ？次第に規模が多岐に渡り、通うのが青少年センターに変わっていき地元公民館の講座はお休みになってしまった。大変忙しい日々を過ごした。40歳を過ぎた頃、先輩の言葉の中にあつた。「理屈は後から付いてくる」資格はハタハリ。1年に何か一つ何かセイセンスを取ろうと自然解説や登山のガイドに関係する

色々セミナーに参加。役立ちそうな資格？
を。気がつけばライセンス発行元の年会費の請求書がトランプの用に毎年。
今期はどれを.....気がついた。判っては居たが余り収入には結びついて居ない..確かに野外救急法とかネイチャーゲームとかITSとかスキルアップには結びついてる..しばし考え...富士山検定も始めに2級で良いかな..森林セラピーガイドを取得出来たのを機会に少しお休み。間口を狭め、体力維持のために始めたノルデックウオ-キングに注力する事に現在日本には4路線の大きな団体があり指導員資格も全てに在る..まーいつもの様に全部初級は2年かけて取得。内2つの団体のは中級..ここまで来たら上級資格を..今年から挑戦.まーどこまで行くのやらー

4月始めから河口湖の早朝ノルデックも再開サボり気味ながら.ポールを持って湖畔の3Kコースを富士山国際ノルデック協会の会員さん達とワイワイ言いながら歩いています。



写真はノルデックウオ-ク連盟の実技指導トレーニングの1コマ.スノーシューで大雪を・・・

三浦洋美

4月1日から消費税が8%になりました。

みなさん！何か買いだめとかしましたか？

私は何を買っておこうか、何がいいのかと迷いながら4月1日が迫ってきました。私のバイト先のお店でも、トイレットペーパー・ティッシュペーパー・洗剤・カップ麺などを山積みしていました。実際、ペーパー類を箱で購入される方が沢山いました。

う～ん！どうしよう、何か買わなければだめなの？と自問自答の日々。

結局3月31日にいつもより個数を増やして買ったのは主人の飲む「いいちこ」3パックのみでした。

次は、望月喜代子さんお願いします。

YMCAだより 1～2

露木淳司

「支援されるということ」

大雪の日から10日、連雀問屋街にはシャッターの降りた店が多いせい、最後まで残雪の高い山がいくつも残り、車には非常に危険な状態でした。近所の住民も連日の雪かきで気が立っている人も多く、市や県への不満がピークに達しようとしていた26日の午後、突然、本物の除雪車がやってきました。「今頃来ても・・・」と舌打ちをした次の瞬間、除雪車のボディにある文字に気づきました。「甲斐の皆様、もうすぐ春です。頑張ってください。新潟県上越市緊急災害救助隊」。今なお連日雪が降り続く北陸からの頼もしい助っ人に感動！豪雪の栄村を訪れた時感じましたが、やはり雪国の備えのレベルは半端ではありません。観測史上初という

山梨にとって、今後もあるかどうかはわかりませんが、到底真似のできるものではありません。こうした防雪のエキスパートの県からの支援体制を日頃から万全にし、もっと迅速に大規模に対応できるようにして欲しいものです。それにしても越後に塩を送られた信玄公時代の人々の気持ちを垣間見た瞬間でした。初めて援助される側の気持ちを体感し、やはりいつどこでどんな災害が起ころうとも、すぐに愛の手を差し伸べるYMCAの本来の使命を忘れてはならないと、心を新たにしました次第です。

YMCAの3月は慌ただしい。つぼみぐる〜ぷの卒園式を皮切りに、プライムタイムではこの3月で卒業になる子どもたちやリーダーのお別れ会があります。そして年度の締めくくりとして英語やピアノの発表会が終わると同時に、春休みのスキーキャンプやわいわい地球塾が連日続きます。そして新年度クラスの生徒募集、受付、面接、入会準備……。そんな中で未だ確定しない公益財団法人の移行申請書類の相次ぐ修正作業、第17回チャリティーランの準備、デイサービスセンターぶどうの木への対応、本年度の事業報告と決算、新年度予算、事業方針計画の作成……。あげ出したらキリがない。これらをすべてこの一ヶ月で仕上げなければなりません。今年はおまけに大雪のせいで準備が後手後手に回ってしまった感じがします。こんな嵐のような毎日も着実に過去のものとなり、当たり前のように4月がやってきて、何ごともなかったかのように新しい日々が積み重なってゆきます。そして別れた分だけ新しい出

会いがあります。未来は間違いなくつながっています。神様が灯してくれた山梨YMCAの灯は2014年度も健在です。山梨のワイズメンの皆さん、変わらぬご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

《これからの予定》

- 4/19 東京サンライズ山中湖ワーク
 - *17時から合同例会 山中湖センター
- 5/10 あずさ部評議会 山手センター
- 5/13 5月第1例会 ふれあいセンター
- 5/23 5月第2例会 ふれあいセンター
- 6/7-8 第17回東日本区大会 浅草
- 6/10 6月第1例会
- 6/14 山梨YMCAチャリティーラン小瀬
- 6/27 6月第2例会

omake…

～信玄公祭りにて～

松平健さん、かつこよかったなり～



富士五湖地方もだいぶ暖かくなってきましたね！
毎日のストレッチで身体をほぐしましょう！！acco